

令和7年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	16	学校名	静岡県立小山高等学校	校長名	櫻井 教文
------	----	-----	------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
全日制	地域社会と連携した教育活動を推進する。	・「部活動、生徒会活動、学校行事などを通して、地域との交流が図られている。」生徒、教員 80%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・小山高生の活躍が多くの中で見られ、地域の中で存在感を発揮できている。 ・地域との交流が多いのは素晴らしいことである。 ・地域活動・高校生議会などで行政と積極的な交流があり評価できる。 ・高校生の力を地域に還元できていることは大変ありがたい。将来も地域を愛してくれる子が多くいることを期待したい。
全日制	生徒の適性や希望に応じたきめ細やかな進路指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校は進路情報を提供し、進路説明会を開くなど、計画的な指導を行っている。」生徒、保護者 80%以上 ・「学校の進路指導には満足している。」生徒、保護者 85%以上 ・「(3年生進路決定者のみ) 決定した進路先に満足している。」生徒、保護者 95%以上 ・「(教員のみ) 学びの基礎診断、模試を学習指導や進路指導に有効活用した。」教員 80%以上 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒・保護者共に進路指導に対する満足度が高く、十分に目的を達していると考えられる。 ・大学入試の変革への対応について取組をすすめてほしい。 ・進路指導について、小山高は「面倒見の良い学校である」との評判を耳にしたことがある。教員の自己評価が低いことから、教員の課題意識が高いといえるので、その意識を大切にして改善を進めてほしい。 ・進路指導について、1年生の満足度も予想以上に高い印象だ。 ・将来を思い描く必要性から指導してほしい。
全日制	主体的・対話的で深い学びを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「先生方は、わかりやすく学力がつく授業を行っている。」生徒 90%以上 ・「生徒は、授業や課題に主体的に取り組んでいる」生徒、保護者、教員 80%以上 ・「(教員のみ) 総合的な探究の時間の趣旨を理解し、指導することができる。」教員 80%以上 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒は目標を達成していると実感している。今後、教員の取組の工夫が求められる。 ・教員の自己評価が低いことから、教員の課題意識が高いといえるので、その意識を大切にして改善を進めてほしい。 ・小山高校は年々大学進学率が向上している。定員減となった後もさらなる進学率の向上が小山高をアピールする要素の一つとなる。そのためにも、大学進学につながる授業の改善に努めてほしい。

様式第5号

					<ul style="list-style-type: none"> ・声の小さな先生にはマイクを準備してもよいのではなかろうか。 ・塾や参考書の前に、まずは授業の大切さを理解することが大事である。
全日制	教育DXを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校は、ICTの活用等、授業改善に積極的に取り組んでいる。」生徒、保護者、教員85%以上 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・DXの推進に関して高い評価がされているが、ICTの活用のマイナス面も考えた活用を望む。 ・授業参観の際、ICTの活用に取り組んでいることを確認できた。活用の多さに驚いた。 ・年配の先生はICTの活用に苦労が多いと思う。
全日制	生徒の主体的な活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「生徒は、生徒会活動や学校行事に主体的に取り組んでいる。」生徒、教員90%以上 ・「笙陵祭、修学旅行、クロスカントリーなどの学校行事は充実している。」生徒、保護者、教員90%以上 ・「部活動はさかんで充実している。」生徒、保護者、教員90%以上 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・行事に取り組む評価はとても高い。部活動は、全国的に課題を抱えていて、世の雰囲気ブレーキをかけている面があったのではないかと考えられる。 ・部活動の任意加入について、新入生の説明に工夫が必要である。 ・募集定員が減少していく中で部活動を充実させていくのは困難だと思うが、学校評価の最たるものであるので頑張ってもらいたい。 ・部活動や学校行事は学校生活の花であり、卒業後も思い出に残る。大切にしたい。 ・多くの人間関係と時間の上手な使い方を学んでほしい。
全日制	人権意識を涵養し、成長を促す生徒指導を実践する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「小山高生は元気な挨拶ができる。」生徒、保護者、教員90%以上 ・「小山高生は正しい身なりや服装が習慣化できている。」生徒、保護者、教員90%以上 	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・小山高生はきちんとした態度がとれている。 ・小山高生は挨拶がよくできている。 ・こちらから挨拶すれば返してくれるが、自主的には今一步との印象がある。 ・通学時、服装が乱れた生徒は見たことがない。 ・特別支援学校との共生が日常であることを期待する。
全日制	生徒が安全・安心に登校できる教育環境を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「小山高生は安全・安心な学校生活をおくることができている。」生徒、保護者、教員95%以上 ・「小山高生は交通法規を守り、事故防止に努めている。」生徒、教員90%以上 ・「友人や先生など悩みを相談できる人がいる。」生徒90%以上 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・思春期の様々な悩みや葛藤の中で成長していく時期であり、むしろ周囲が過敏になりすぎていると感じている。 ・安全・安心に関する評価が高いのはすばらしい。 ・通学時、徒歩も自転車も危険な行為や状況は見受けられなかった。 ・先生方の朝からの交通整理に感謝する。

様式第5号

全 日 制	働きやすい職場環境と法令遵守の姿勢を確立する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「(教員のみ) 教職員間のコミュニケーションは活発であり、チームとして機能している。」教員 80%以上 ・「(教員のみ) お互いのワークライフバランスを尊重しつつ、教育活動に協働して取り組んだ。」教員 80%以上 	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生の総合的な探究の時間が教員ごとの対応になりがちな面について、他校の実践を収集し対応を考えるとよい。 ・生徒の減により教員の人数減も予想されるが、円滑なコミュニケーションに努め、協働を進めてもらいたい。
全 日 制	地域に開かれた学校を目指して情報発信を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・「保護者、中学生、地域に学校の魅力が伝えられるような情報発信をしている。」80%以上 	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・小山高生の記事をいろいろなところで目にする。 ・小山高のインスタグラムの通知がたくさん届く。 ・中学生の親世代は本校の魅力に十分気づいていると思う。 ・新聞記事は話題に上がる。